

第7次羽曳野市総合基本計画策定のためのアンケート調査

～ あなたの声がまちづくりに生かされます ～

羽曳野市では、今後 10 年間のまちづくりの指針となる「第7次総合基本計画」の策定に向けて、市の現状やまちづくりの取組に関する満足度、市が進むべき方向について市民のみなさんの考えをお伺いするため、アンケート調査を実施いたします。

この調査の集計結果は、今後の市政を進める基礎資料とし、「羽曳野市に住んでよかった、これからも羽曳野市に住み続けたい」と思えるまちづくりを、皆様と実現していきたいと考えております。

調査の趣旨をご理解いただき、本調査にご協力いただきますようお願いいたします。

令和6年10月

羽曳野市長 山入端 創

10月31日（木）までにご回答をお願いします

<回答方法>



①『スマホ』 または 『インターネット』 による回答



◀◀ アクセスはこちらから

<専用ウェブサイト URL>



②『紙の調査票』 による回答

⇒調査票に回答を記入し、同封の返信用封筒(切手不要)に入れてポストに投函してください。

▽調査にあたっては、18 歳以上の市民の皆様の中から、無作為で選ばせていただいた 3,000 人の方を対象にご協力をお願いするものです。

▽お送りした封筒のあて名のご本人がご回答ください。(代筆でもかまいません。)

▽返信用封筒に名前や連絡先を記入していただく必要はありません。調査結果はすべて統計的に処理しますので、個人が特定されることはなく、ご迷惑をおかけすることはありません。ありのままをご回答ください。

▽ご記入は、ボールペン、鉛筆、シャープペンシル、万年筆でお願いします。

<お問い合わせ先>

羽曳野市 市長公室 政策企画室 政策推進課

TEL：072-958-1111（代表）

メールアドレス：kikaku@city.habikino.lg.jp

はびきのし す ていじゅういこう 羽曳野市の住みごこちと定住意向についておたずねします

問1. あなたは、現在の羽曳野市の「住みごこち」について、どのように感じておられますか。それぞれの項目ごとにあてはまる番号を1つ選んで、○をつけてください。

項 目	そう 思 う	やや そ う 思 う	ふ つ つ	あ ま り 思 わ な い	そ う 思 わ な い
(1) 道路・交通網が整備されている	1	2	3	4	5
(2) 公共施設の利便性が良い	1	2	3	4	5
(3) 魅力ある店や商店街などが多く、買物の便が良い	1	2	3	4	5
(4) 治安が良く、安心・安全で閑静な住宅地である	1	2	3	4	5
(5) 子どもの保育・教育環境が良い	1	2	3	4	5
(6) 文化・スポーツ施設が充実している	1	2	3	4	5
(7) 自由に遊べる公園が整っている	1	2	3	4	5
(8) 公共機関のサービスが良い	1	2	3	4	5
(9) 山や川、田園など自然環境に恵まれている	1	2	3	4	5
(10) 通勤・通学に便利である	1	2	3	4	5
(11) 高齢者施設などの福祉施設が整っている	1	2	3	4	5
(12) 病院などの医療体制が整っている	1	2	3	4	5
(13) 物価や地代・家賃が安い	1	2	3	4	5
(14) 長年住みなれていて、愛着がある	1	2	3	4	5
(15) 近所付き合いなどが多い、人情味豊かな土地柄である	1	2	3	4	5
(16) 古墳などの歴史資源やまち並みに風情を感じる	1	2	3	4	5
(17) 地元の新鮮な野菜や果物が手に入りやすい	1	2	3	4	5

問2 あなたが羽曳野市を居住地として選んだ最も大きな理由は何ですか。

(いずれか1つに○)

1. 職場・学校に近い	7. 自然環境に恵まれている
2. 親や子ども、その他親族と同居・近居する	8. 治安が良い
3. 地代・家賃が安い	9. 病院など医療体制が整っている
4. 買物の便が良い	10. 風情あるまち並み
5. 子育てへの支援が厚い	11. 新たなライフスタイルの確立
6. 子どもの教育環境が良い	12. その他 ()

問3. あなたは羽曳野市にお住まいになり満足されていますか。(いずれか1つに○)

1. 満足	3. どちらかといえば不満足
2. どちらかといえば満足	4. 不満足

問4. あなたは、今後も羽曳野市に住み続けたいですか。(いずれか1つに○)

1. ずっと住み続けたい	3. 市外に移りたい
2. 当分の間住み続けたい	4. わからない

問5. 問4の1～3に○をつけた方はその理由をご記入ください。

--

まちづくりの「満足度」と「重要度」についておたずねします

問6. これまでの羽曳野市におけるまちづくりについて、どの程度満足されていますか。
また、これからどのようなまちづくりが重要だとお考えですか。取り組みごとの満足度と重要度をそれぞれ1つだけ選んで○をつけてください。

施策項目		現在の評価(満足度)					今後の期待(重要度)				
		満足	やや満足	ふつう	やや不満足	不満足	高い	やや高い	ふつう	やや低い	低い
例	安全・快適な道路整備と公共交通の確保	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
都市基盤	1 調和の取れた土地利用、良好な市街地整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	2 うるおいのある住環境と景観形成	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	3 安全・快適な道路整備と公共交通の確保	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	4 憩いと安らぎを与えるみどり・空間整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	5 安全で安定した上下水道の整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
危機管理 自然・環境	6 市民を守る危機管理対策の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	7 防災・減災に向けた体制整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	8 消防・救急体制の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	9 防犯対策の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	10 安全・安心な消費生活の確保	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	11 環境保全・美化活動の促進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	12 ごみの減量化と再資源化の推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

施策項目			現在の評価(満足度)					今後の期待(重要度)				
			満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	高い	やや高い	ふつう	やや低い	低い
健康 医療 福祉	13	健康づくりの推進と医療体制の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	14	共に支え合う地域福祉の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	15	いきいきと暮らせる高齢者福祉の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	16	自立した生活を支える障がい者福祉の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	17	生活支援などのセーフティネットの確保	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
若者 教育	18	安心して産み育てられる子育て支援	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	19	生きる力を育む学校教育の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	20	次代を担う子ども・若者育成支援の推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
経済 産業 観光	21	都市農業の振興	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	22	商工業・サービス業の活性化	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	23	観光振興・都市間交流の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	24	シティプロモーション※の推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	25	安心して働ける労働環境の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
歴史・ 文化 人権	26	誰もが主体的に学び続ける生涯学習の推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	27	生涯スポーツ・レクリエーションの推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	28	豊かな歴史・文化の継承と振興	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	29	平和意識・人権尊重の啓発・高揚	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	30	あらゆる分野での男女共同参画の促進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
市民 協働 行政運営	31	市民協働と地域コミュニティの活性化	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	32	情報公開と広報・広聴の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	33	持続可能な行財政運営の推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	34	広域行政・地方分権の推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	35	まちを支える人材育成の推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	36	市役所の窓口サービスの利便性向上	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

※地域の魅力を発見、発掘、創造し、それを市内外に発信し、地域ブランド力を高める取り組みのこと

羽曳野市の将来像（めざすべき姿）についておたずねします

問7. 今後10年間のまちづくりで、あなたが重要だと思う番号を3つ選び、そのまちづくりを進めるうえでの行政・市民・民間事業者の関わり方について望ましいと思うものを、矢印の右下の選択肢からそれぞれ1つだけ選んで○をつけてください。

【選択肢】今後10年間でめざすべきまち	
1. 自然・歴史と調和した住みよいまち 〔住環境・景観〕	16. 自然環境を守り次世代につなぐまち 〔環境保全〕
2. 安全安心で快適に移動できるまち 〔道路・交通〕	17. 市民の食を支える産業を育むまち 〔農業・食品産業〕
3. 憩いを与える公園・緑・水辺のあるまち 〔公園・緑地・河川〕	18. 国内外から人が訪れる交流のまち 〔観光・魅力発信〕
4. 安定したライフラインが整備されたまち 〔上下水道〕	19. 人と企業が集まる活気と創造にあふれるまち 〔商工業〕
5. 市民が主体的に活躍できるまち 〔市民参画・協働〕	20. 誰もが夢を持ち働きやすいまち 〔労働環境〕
6. 地域がつながり地域で課題解決できるまち 〔地域コミュニティ〕	21. 貴重な歴史文化と共に生きるまち 〔歴史文化〕
7. 次世代の生きる力を育むまち 〔就学前・学校教育〕	22. すべての世代が学びあい育ちあえるまち 〔生涯学習〕
8. 青少年が夢をもって社会参画できるまち 〔青少年育成〕	23. 暮らしに文化・スポーツが息づくまち 〔文化・スポーツ〕
9. 地域全体で笑顔あふれる子どもを育むまち 〔子ども・子育て支援〕	24. 思いやりを持ち人権が尊重されるまち 〔人権・平和〕
10. あらゆる主体が共に支えあう共生のまち 〔地域福祉〕	25. 誰もが能力と個性を発揮できるまち 〔男女共同参画〕
11. 住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らせるまち 〔高齢者福祉〕	26. 多様な価値観が共生できるまち 〔多文化共生、多様性〕
12. 誰もがその人らしく自立して暮らせるまち 〔障がい福祉〕	27. 持続可能な行財政運営 〔行財政運営〕
13. 心身がいきいきと健康に暮らせるまち 〔保健・医療〕	28. すべての市民に情報が届けられるまち 〔市政の情報発信〕
14. 市民とともにつくる災害に強い安全なまち 〔防災・危機管理〕	29. 満足を実感できる市民サービスの実現 〔市民サービス〕
15. 犯罪を未然に防ぎ安心して生活できるまち 〔防犯・消費生活〕	30. その他 ()

重要なまちづくり	まちづくりの担い手・進め方			
	1. 主に行政が進めるべき	2. 市民が主体的に進めるべき	3. 民間事業者を活用すべき	4. 行政・市民・事業者が一緒に進めるべき
	1. 主に行政が進めるべき	2. 市民が主体的に進めるべき	3. 民間事業者を活用すべき	4. 行政・市民・事業者が一緒に進めるべき
	1. 主に行政が進めるべき	2. 市民が主体的に進めるべき	3. 民間事業者を活用すべき	4. 行政・市民・事業者が一緒に進めるべき

羽曳野市の今後の取り組みについておたずねします

羽曳野市の令和6年8月末現在の住民基本台帳人口は107,364人ですが、人口は減少傾向が続いています。人口減少は地域コミュニティの希薄化や公共交通の利便性の低下、日常生活に密着した商業・サービス業の衰退などを招き、それが地域の活力を低下させる負の連鎖を引き起こす可能性があります。

問8. あなたは羽曳野市の人口が減少していることや、人口減少がまちづくりに影響を及ぼしていることを知っていましたか。(いずれか1つに○)

- | | |
|--------------|---------------|
| 1. よく知っていた | 3. あまり知らなかった |
| 2. ある程度知っていた | 4. まったく知らなかった |

問9. 人口が減少する中で、まちの活性化に向けて、具体的にどのような取り組みが必要だと思われますか。(最も重要だと思うもの3つ以内に○)

【産業振興】

- 市外からの企業誘致の促進
- 競争力のあるものづくり産業の育成
- 中小企業の経営安定ための支援
- 農林水産業の振興
- 観光の振興
- 若い世代が求める働く場づくり

【移住・定住促進】

- 20・30歳代の若い世代にターゲットを絞った移住支援
- 市外からの移住希望者の転入促進
- 市出身者のリターンの促進
- 「親・子・孫」を基本とする3世代同居や近居・隣居への支援
- 外国籍市民の定住支援

【健康・福祉】

- 地域医療体制の充実
- 健康寿命※の延伸
- 高齢者の生きがいづくり
- 身近な地域で住民同士が支え合う・助け合う体制の整備

【子育て・教育】

- 出会いから結婚までの支援
- 妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援
- 仕事と家庭の両立支援
- 特色ある学校教育の充実
- 次代を担う子どもたちの健全育成

【防災・都市基盤】

- 防災・減災対策の充実
- 市民のライフステージに応じた防犯対策の充実
- 道路や公共交通（鉄道・バス）の充実
- 空き家などの住宅対策の充実
- 地域の特性を活かした市街地整備

【その他】

- その他の取組

()

※健康寿命とは、健康な状態で生存する期間のこと。

結婚・出産・子育ての環境づくりについておたずねします

問10. 結婚しやすい、結婚したいと思える環境をつくるためには、どのような行政の支援が効果的だと思いますか。(〇は3つ以内)

- | | |
|------------------------|-------------------------------------|
| 1. 男女の出会いの提供 | 6. 結婚や住宅に対する資金貸与や補助支援 |
| 2. 夫婦ともに働き続けられる職場環境の充実 | 7. 安定した住居・住宅の供給 |
| 3. 安定した雇用機会の提供 | 8. 女性が働きやすい環境づくり |
| 4. 結婚した方が有利となるような制度や保障 | 9. 長時間労働の是正や有給休暇の消化促進などによる、自由な時間の確保 |
| 5. 結婚に関する総合的な情報提供と相談体制 | 10. 支援の必要はない |
| 11. その他 () | |

問11. 出産しやすい環境をつくるためには、どのような行政の支援が効果的だと思いますか。(いずれか1つに〇)

- | | |
|---------------|----------------------------|
| 1. 産休・育休制度の充実 | 2. 妊娠・出産に関する相談・地域サポート体制の充実 |
| 3. 経済的負担の軽減 | 4. 職場復帰しやすい環境づくり |
| 5. 支援の必要はない | 6. その他 () |

問12. 子育てしやすい環境をつくるためには、どのような行政の支援があればよいと思いますか。(〇は3つ以内)

1. 地域で見守るコミュニティの充実
2. 子育てに関する相談・サポート体制の充実
3. 育児に関するセミナーなどの開催
4. 育児休暇制度の充実(期間延長など)
5. 男性の育児休暇取得の推奨
6. 子どもの人数に応じた経済的支援
7. 保育所などの預け先の施設の充実
8. 育児明けの働き方に関する支援
9. 育児や住宅に対する資金貸与や補助支援
10. 長時間労働の是正や有給休暇の取得促進などによる、育児時間の確保
11. 支援の必要はない
12. その他 ()

ぎょうせいじょうほう にゅうしゅほうほう
行政情報の入手方法などについておたずねします

問13. 市からの行政情報などの入手方法と今後の利用意向についておたずねします。

それぞれの項目ごとに、あてはまる番号を1つだけ選んで○をつけてください。

項 目	現在の入手方法		
	よく利用している	時々利用している	利用していない
(1) 広報「はびきの」	1	2	3
(2) 羽曳野市ホームページ	1	2	3
(3) 羽曳野市公式フェイスブック	1	2	3
(4) 羽曳野市公式LINE	1	2	3
(5) 町内会（自治会）からの回覧板	1	2	3
(6) 市役所に直接聞く（電話・窓口など）	1	2	3

ぼうさいいしき
防災意識についておたずねします

問14. 地震や台風などの災害に備えて、あなたは非常時の持ち出し品や災害時の備蓄品を準備していますか。（いずれか1つに○）

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 準備している | 2. 準備していない |
|-----------|------------|

問15. 災害が発生した際に、どこの避難所に避難したら良いか、把握していますか。（いずれか1つに○）

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 把握している | 2. 把握していない |
|-----------|------------|

問16. ハザードマップを所持または確認していますか。（いずれか1つに○）

- | | |
|----------------|------------------------|
| 1. 所持または確認している | 3. ハザードマップについて聞いたことがない |
| 2. 所持も確認もしていない | |

デジタル化についておたずねします

問17. 地域社会のデジタル化が進むなかで、あなたが期待することは何ですか。
(〇は3つ以内)

1. 市役所へ行かなくても申請や届出などの手続きができる
2. インターネット上で市のサービスや手続きの相談ができる
3. 市の業務を効率化し、住民サービスを向上させる
4. 市からのお知らせがスマートフォンなどで簡単に分かりやすく入手できる
5. インターネット上で公共施設の利用状況の確認や予約をもっと進める
6. 市内の中小企業や農業分野でのデジタル活用を支援する
7. デジタル技術を活用し観光やシティプロモーションの活性化を図る
8. 税、公共料金などの支払いのキャッシュレス化をもっと進める
9. 情報セキュリティ対策を徹底し、市民の個人情報を守る
10. その他 ()

幸福感についておたずねします

問18. 現在のあなたの幸せ度はどれくらいですか。「とても不幸(0点)」から「とても幸せ(10点)」の間で表すと、何点だと思いますか。(いずれか1つに〇)

とても 幸 せ	←	→	とても 不 幸	分 か ら な い							
10点	9点	8点	7点	6点	5点	4点	3点	2点	1点	0点	×

問19. 幸せ度を判断する際に重視したことは何ですか。(いずれか1つに〇)

- | | |
|-------------------|----------------------|
| 1. 家計の状況(所得・消費) | 7. 精神的なゆとり |
| 2. 就業状況(仕事の有無・安定) | 8. 趣味や社会貢献などにおける生きがい |
| 3. 健康状況 | 9. 家族関係 |
| 4. 自由な時間 | 10. 友人関係 |
| 5. 充実した余暇 | 11. 職場(学校)の人間関係 |
| 6. 仕事(学校生活)の充実度 | 12. 地域コミュニティとの関係 |
| 13. その他 () | |

最後に、あなた自身のことについておたずねします

問20. あなたの性別をお答えください。(いずれか1つに○)

※あなたが認識している、ご自身の性別を選んでください。

- | | | |
|-------|-------|--------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. その他 |
|-------|-------|--------|

問21. あなたの年齢をお答えください。(いずれか1つに○)

- | | | | |
|---------|---------|---------|----------|
| 1. 10歳代 | 3. 30歳代 | 5. 50歳代 | 7. 70歳以上 |
| 2. 20歳代 | 4. 40歳代 | 6. 60歳代 | |

問22. あなたがお住まいになられている地区をお答えください。(いずれか1つに○)

- | | | | |
|---------|-----------|----------|---------|
| 1. 古市地区 | 3. 埴生地区 | 5. 駒ヶ谷地区 | 7. 丹比地区 |
| 2. 高鷲地区 | 4. 羽曳が丘地区 | 6. 西浦地区 | |

※地区名がわからない場合は、お住まいの町・丁目名を以下にご記入ください。

【記入例】 古市1丁目

問23. あなたが羽曳野市にお住まいになって何年たちますか。(いずれか1つに○)

- | | |
|--------------|---------------|
| 1. 5年未満 | 3. 10年以上20年未満 |
| 2. 5年以上10年未満 | 4. 20年以上 |

問24. あなたが同居されている家族の構成をお答えください。(いずれか1つに○)

- | | |
|------------|--------------|
| 1. 本人のみ | 4. 親と子と孫の3世代 |
| 2. 本人と配偶者 | 5. その他 () |
| 3. 親と子の2世代 | |

問25. あなたのご職業をお答えください。(いずれか1つに○)

※兼業の方は、主たる職業をお答えください。

- | | |
|-------------------------|------------|
| 1. 勤め人 (パート・アルバイトの方を含む) | 5. 学生 |
| 2. 自営業・会社経営 (家族従事者を含む) | 6. 無職 |
| 3. 農業 | 7. その他 () |
| 4. 専業主婦 (主夫、内職の方を含む) | |

問26. あなたの^{つうきんさき}通勤先・^{つうがくさき}通学先は、どちらですか。(いずれか1つに○)

1. ^{はびきのし}羽曳野市内
2. ^{おおさかし}大阪市内
3. ^{おおさか}大阪府内（^{はびきのし}羽曳野市・^{おおさかし}大阪市を除く）
4. ^{おおさか}大阪府外
5. ^{つうきん}通勤・^{つうがく}通学していない

まちづくりに対するご意見・ご提案などがありましたらご自由にお書きください。

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and extend across the width of the page. There is no handwriting or other markings on the paper.

きょうりよく
ご協力ありがとうございました。

お手数ですが、同封の返信用封筒にて、10月31日（木）までに
ご投函をお願いいたします。

